

『「鳴瀬川総合開発事業の検証に係る検討」「筒砂子ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）』に対する
学識経験を有する者の意見を聴く場を開催

東北地方整備局と宮城県では、鳴瀬川総合開発事業及び筒砂子ダム建設事業の検証に係る検討を進め、「鳴瀬川総合開発事業の関係地方公共団体からなる検討の場」「筒砂子ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」を踏まえ、『「鳴瀬川総合開発事業の検証に係る検討」「筒砂子ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）』を作成しました。

このたび、ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目に基づき、報告書（素案）に対する学識経験を有する者の意見を聴取するため、「学識経験を有する者の意見を聴く場」を開催します。

- 開催日時 平成25年6月3日（月）14:00～15:30
(一般傍聴の受付は13:40までです。)
- 開催場所
・仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21階 TKPガーデンシティ仙台 ホールB
(別添会場位置図参照)
- 意見聴取予定者
・意見聴取予定者は、別紙1のとおり
- 公開について
・意見を聴く場は公開とします。
・公開方法（傍聴手続きなど）は別紙2のとおりです。
- 一般傍聴について
 - 傍聴を希望される方は開会の20分前（13:40）までに受付を行ってください。
 - 受付をすませた傍聴希望者が30名を超える場合、抽選を行います。
 - 会場の都合上、傍聴希望者が30名を超えた場合には、座席が確保できないため立ち見をお願いする場合や入場を制限させていただく場合がございますので、その際はご了承ください。
 - 傍聴される方の駐車スペースは確保いたしませんので、原則として公共交通機関でお越しください。

<発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

【鳴瀬川総合開発事業】

東北地方整備局 河川部
水災害予報センター長 松井 幸一
電話 022-225-2171（内線3521）

【筒砂子ダム建設事業】

宮城県 土木部 河川課
土木部技術副参事（水資源担当）加藤 謙之
電話 022-211-3176

【会場位置図】

会場へのアクセス



「TKPガーデンシティ仙台 ホールB」 AER 21階

住所：仙台市青葉区中央1-3-1

TEL：022-217-7126

<主な交通機関からの所要時間>

仙台駅西口 徒歩2分

地下鉄南北線「広瀬通」 徒歩5分

JR仙石線「あおば通」 徒歩5分

意見聴取予定者

(敬称略、50音順)

氏名	役職	所属
阿部 秀保	市長	東松島市長
伊藤 康志	市長	大崎市市長
猪股 洋文	町長	加美町長
梅田 信	准教授	東北大学大学院 工学研究科
風間 聡	教授	東北大学大学院 工学研究科
加藤 徹	理事兼 教授	宮城大学食産業学部
河野 達仁	教授	東北大学大学院 情報科学研究科
佐々木 豊		中間温帯植物研究所
高崎 みつる	教授	石巻専修大学 理工学部 生物生産工学科
高取 知男	元副館長	仙台市科学館
田中 仁	教授	東北大学大学院 工学研究科

『「鳴瀬川総合開発事業の検証に係る検討」「筒砂子ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）』に対する学識経験を有する者の意見を聴く場の公開方法について

東北地方整備局

宮 城 県

1. 傍聴の手続きと入場について

- 傍聴を希望される方は開会の20分前までに受付を行ってください。
- 受付を済ませた傍聴希望者が30名を超える場合、抽選を行います。
- 受付時間以降に来場された方は、定員を超えない範囲で先着順に入場していただきます。
- 会場等への入場については係員の指示に従ってください。

2. 傍聴に際しての留意事項

- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 会場等での飲食はご遠慮ください。
- 手荷物・貴重品等の管理は各自にてお願いします。
- 会場等では静粛に傍聴してください。発言、拍手、ビラ、プラカードの持ち込み、鉢巻・ゼッケン等の着用、その他の方法により自らの意見等を表明することはできません。
- 会場等でフラッシュ等を用いた撮影はご遠慮ください。
- その他、会場等の秩序を乱したり、議事を妨害したりする行為はできません。
- 傍聴される方は、上記留意事項のほか係員の指示に従ってください。
- 以上のことをお守りいただけない場合は、退場をお願いします。

3. 報道関係の方へ

- 報道機関関係者を対象とした席を設けます。
- 会場準備の都合のため、氏名、人数、連絡先等を事前にご連絡ください。
- 取材に必要な電源は各者でご用意ください。